

御 嶽 山

火山活動評価：やや活発な状況 19日に静穏な状況から引き上げ

昨年12月下旬から火山性地震が増加し始め、その後も増減を繰り返しながらやや多いが続き、1月19日以降は火山性微動が時々発生しています。

御嶽山の火山活動はやや活発な状況になっていますので、山頂付近では注意が必要です。

火山活動の状況

・地震や微動の発生状況(図1、図2、図3、図4、表1)

昨年(2006年)12月下旬から山頂付近の浅い所を震源とする体に感じない程度の微小な火山性地震が増加し始め、その後も増減を繰り返しながらやや多い状態が続いています。

また、19日以降には振幅の小さな火山性微動が断続的に発生しており、30日頃からやや増加しています。

御嶽山では、山頂部で地震が多発したのは1991年4月～7月以来、火山性微動が発生したのは1995年8月29日以来のことです。

・噴気など表面現象の状況(図5、図6、図7)

遠望カメラ(剣ヶ峰の南東約14kmに設置)による観測では、山頂部の噴気等は観測されていません。

23日に行った上空からの観測(長野県の協力による)では、剣ヶ峰南西側の地獄谷付近に従来から見られていた弱い噴気が確認された程度で、地表面温度分布などには特に異常は認められませんでした。

・地殻変動の状況(図8、図9)

御嶽山周辺に設置しているGPSによる地殻変動観測では、昨年12月から御嶽山の地下での膨張を示すと考えられるわずかな伸びの変化が認められています。

この資料は気象庁のほか、東京大学、京都大学、名古屋大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000(行政界・海岸線)』『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号:平17総使、第503号)。

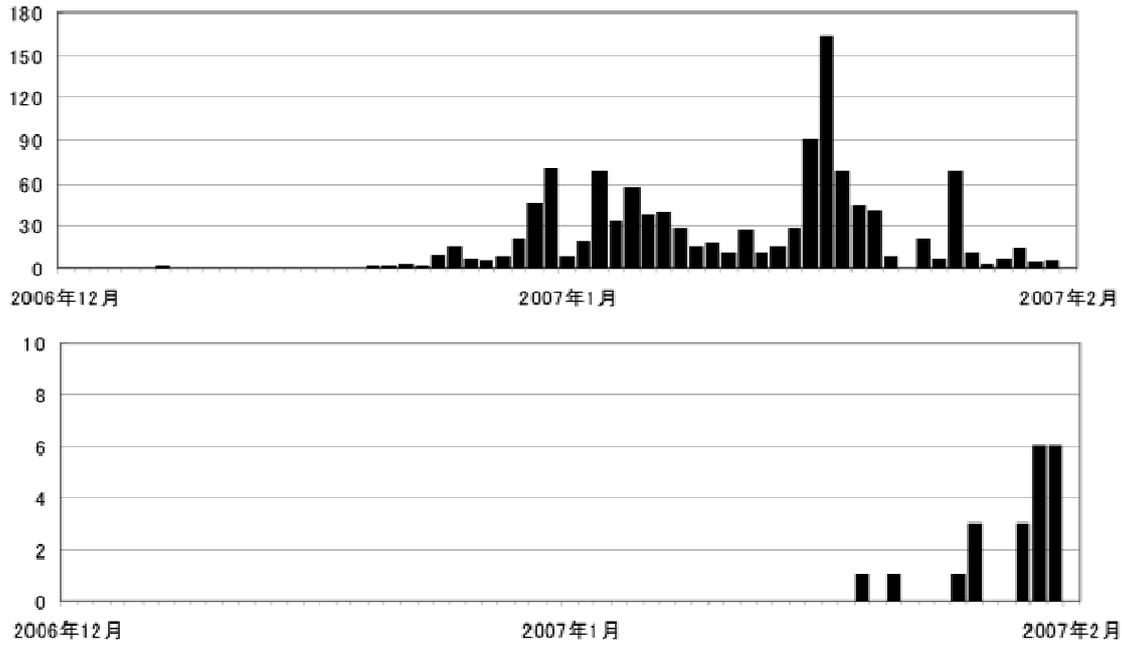


図 1 最近の火山性地震及び火山性微動の発生状況（2006 年 12 月 1 日～2007 年 1 月 31 日）
 上段：火山性地震日別回数グラフ 下段：火山性微動日別回数グラフ

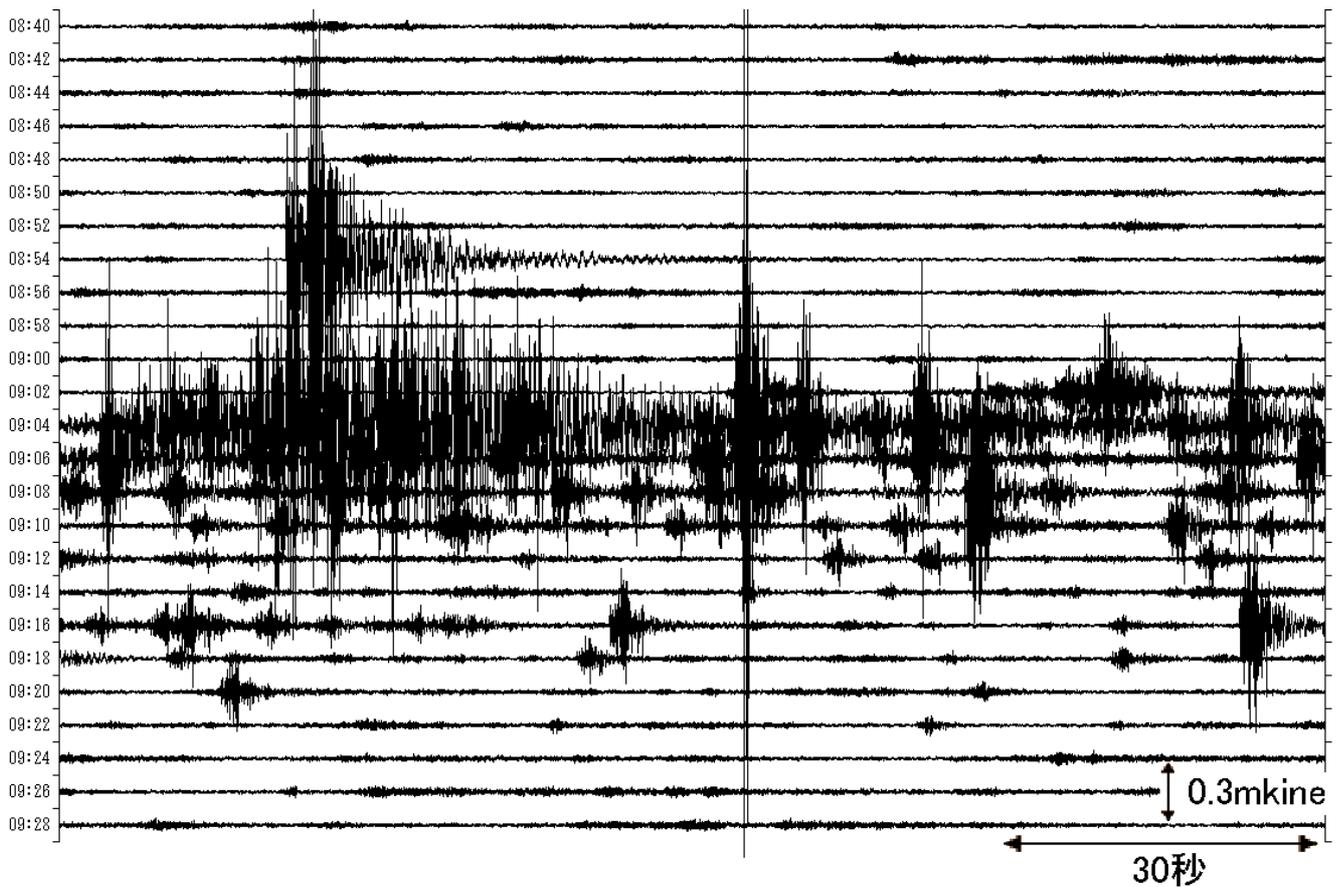


図 2 御嶽山 氣象庁 A 点（山頂の南東約 2km 地点）で観測された火山性地震及び火山性微動
 09 時 03 分頃から 09 分頃まで火山性微動が発生し、その前後及び最中に火山性地震が重なって発生しています。

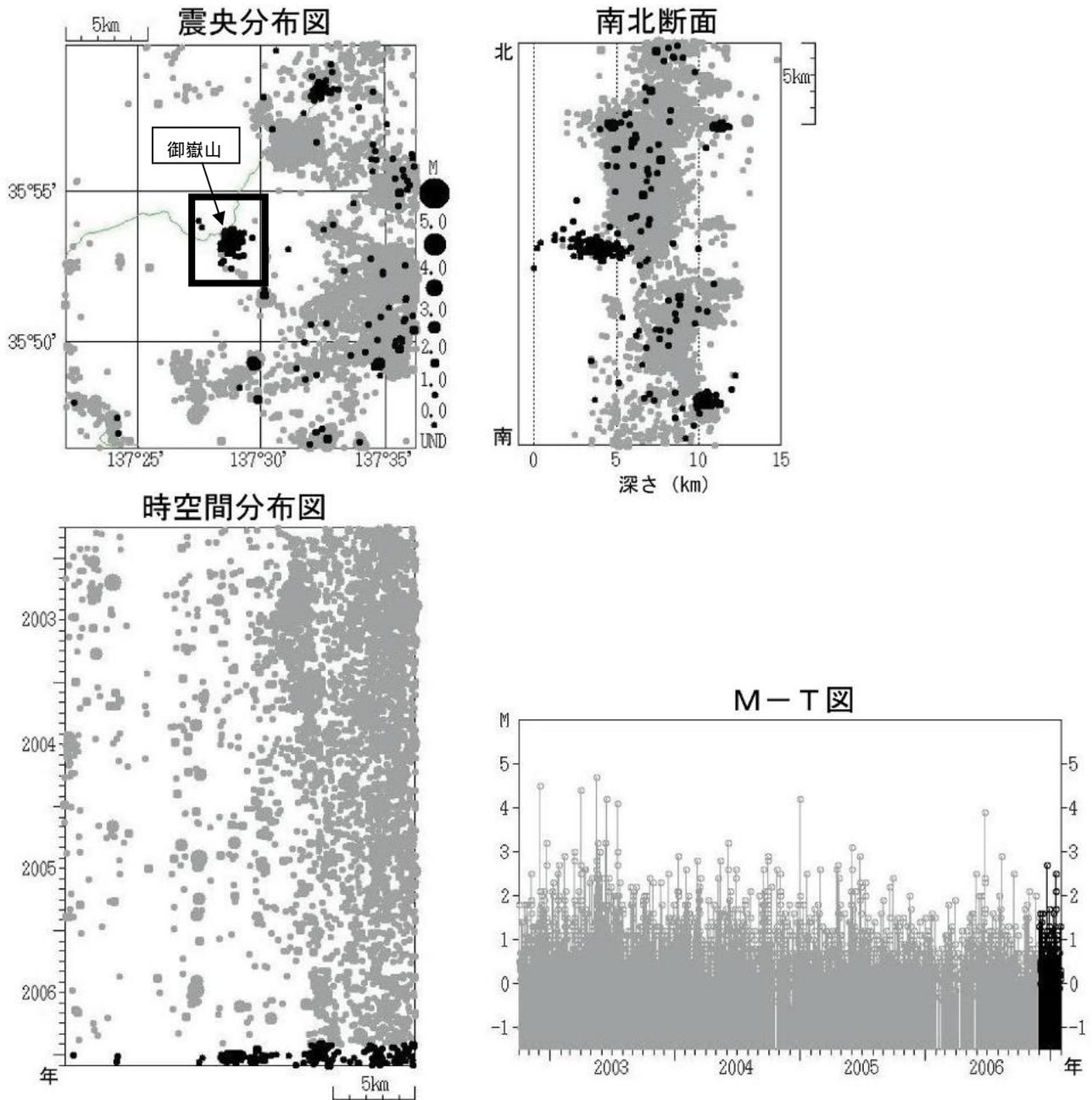


図3 御嶽山 周辺の地震活動図（2002年10月1日～2007年1月31日）
 : 2006年12月1日～2007年1月31日 : 2002年10月1日～2006年11月30日
 太線枠内は図4に拡大図を示しています。
 M（マグニチュード）は地震の規模を表します。資料中のMは一部暫定値が含まれており、
 後日変更することがあります。

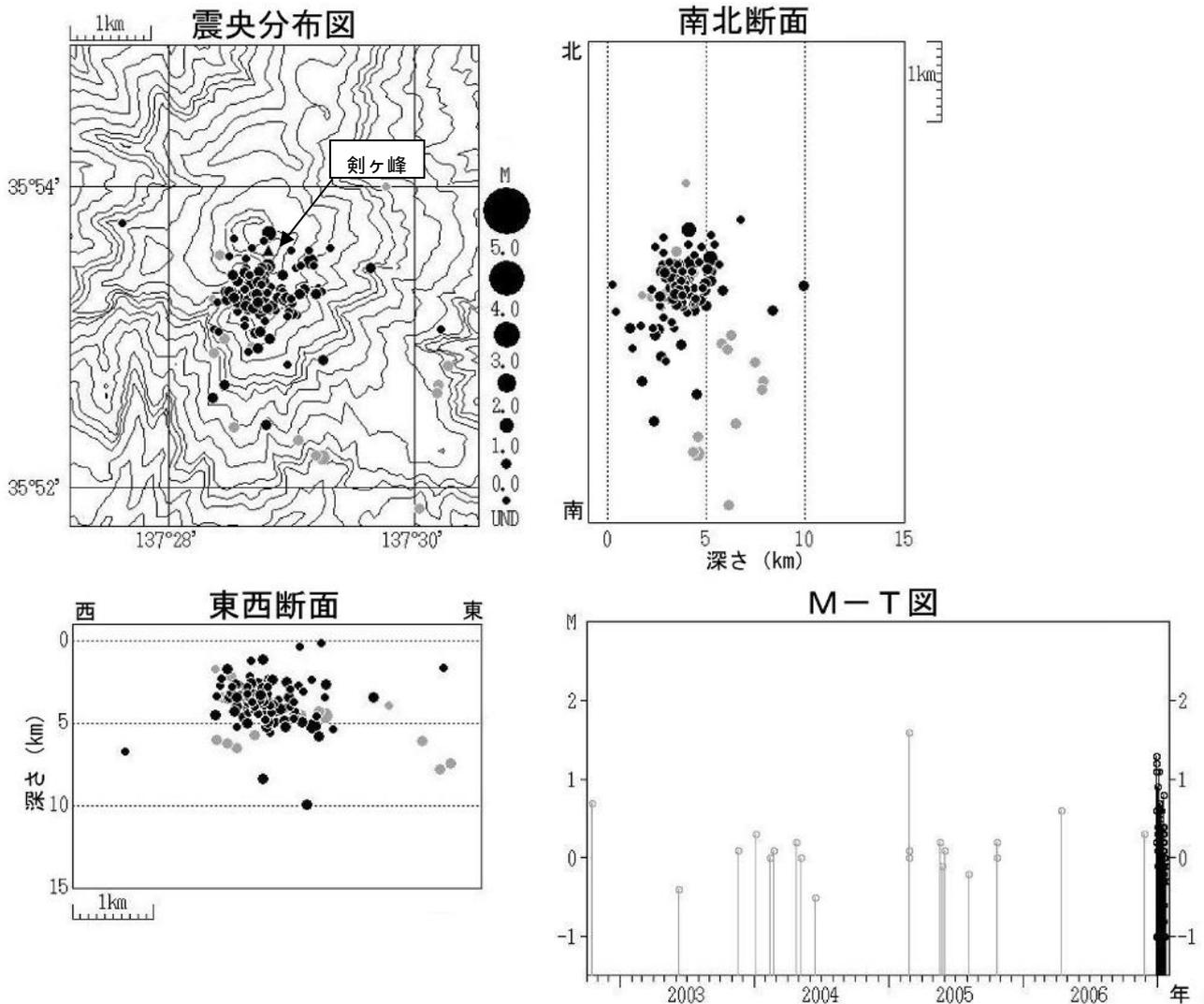


図4 御嶽山 山頂付近の地震活動(2002年10月1日~2007年1月31日)
 : 2006年12月1日~2007年1月31日 : 2002年10月1日~2006年11月30日
 M(マグニチュード)は地震の規模を表します。資料中のMは一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

表1 御嶽山 上段:日別地震回数表 下段:日別微動回数表

2007年1月											
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日		
8	18	67	33	57	37	39	28	15	17		
11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日		
11	27	11	15	28	90	163	68	44	40		
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	月合計
8	0	20	7	68	10	3	6	13	4	5	960
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日		
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	月合計
1	0	0	0	1	3	0	0	3	6	6	21



図 5 御嶽山 山頂部の状況（1月29日、三岳黒沢遠望カメラによる）

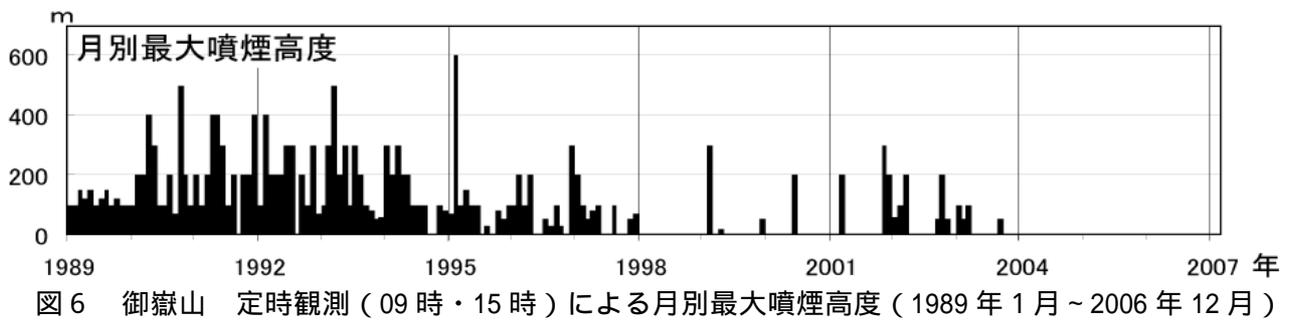


図 6 御嶽山 定時観測（09時・15時）による月別最大噴煙高度（1989年1月～2006年12月）

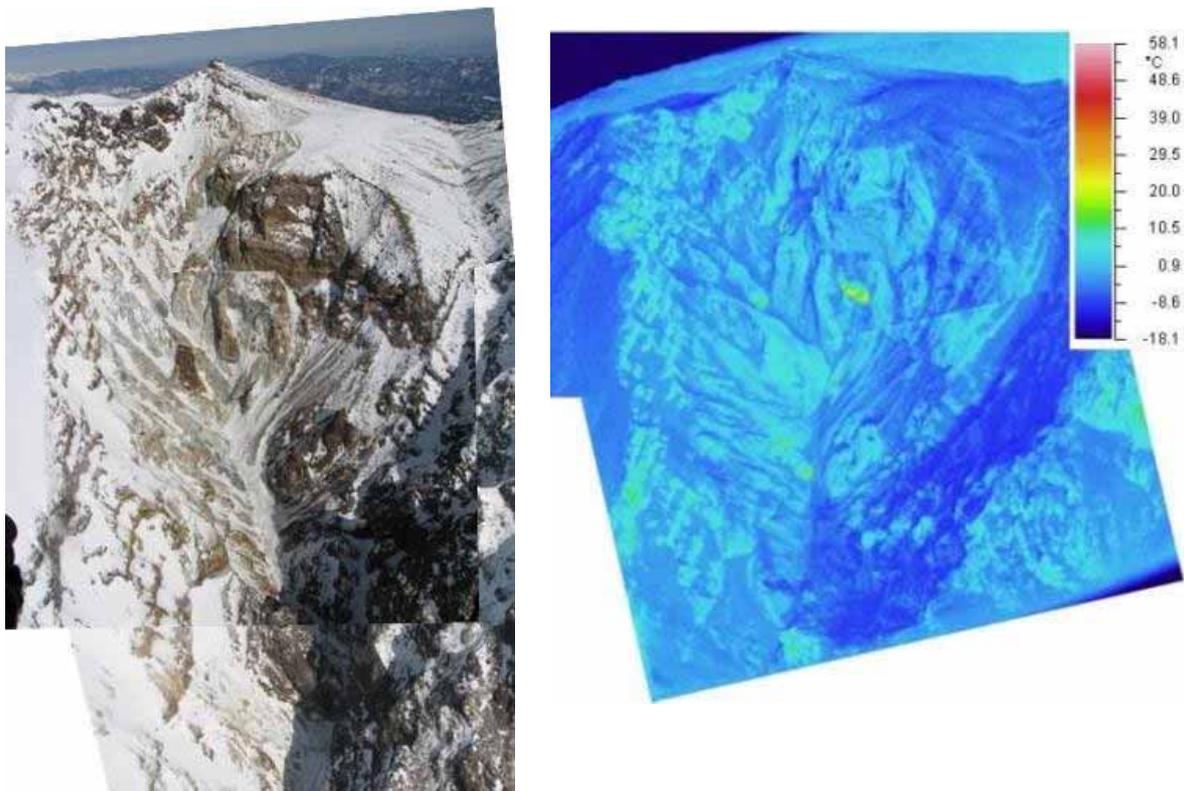


図 7 御嶽山 上空からの観測結果（長野県の協力による）（2007年1月23日、南西上空から撮影）
 左図：地獄谷付近の写真 右図：赤外熱映像装置による観測結果

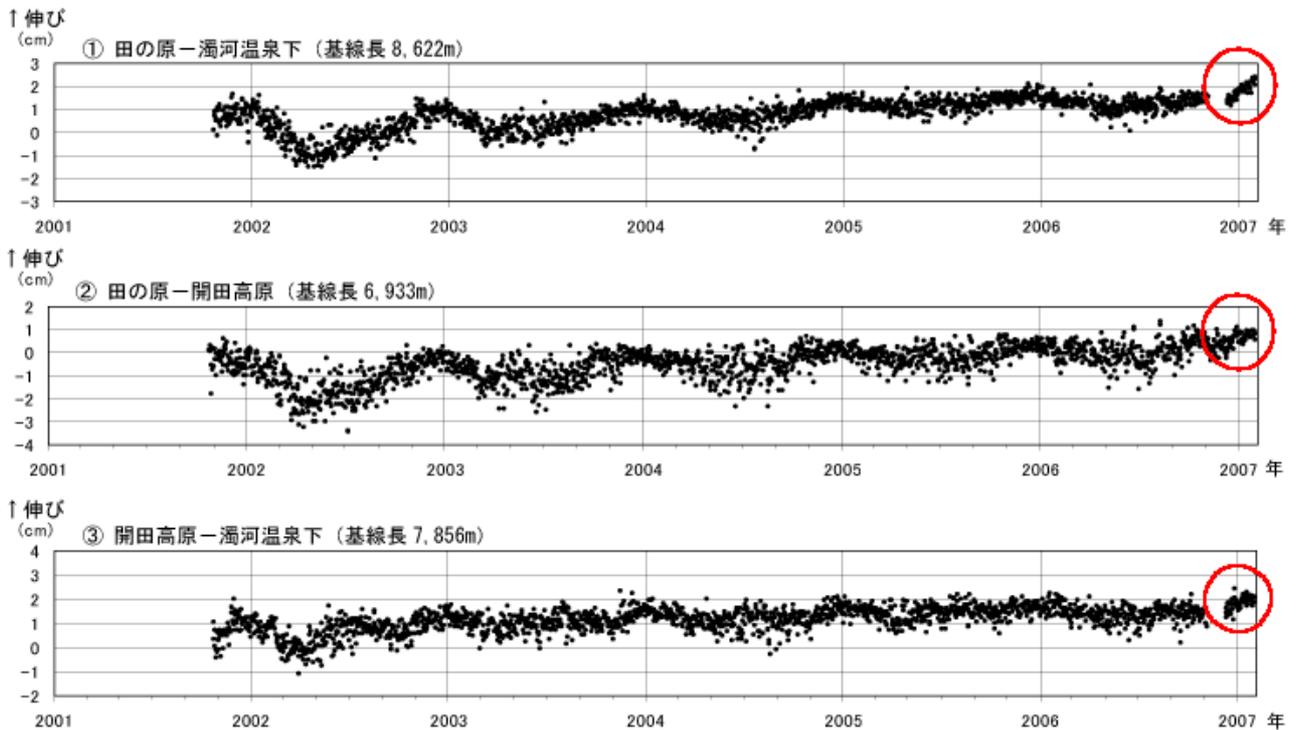


図 8 御嶽山 GPS 連続観測による基線長変化 (2002 年 1 月 1 日 ~ 2007 年 1 月 31 日)
 ~ は図 9 の GPS 基線 ~ に対応しています。
 各基線の赤丸部分にわずかな伸びの変化が認められています。

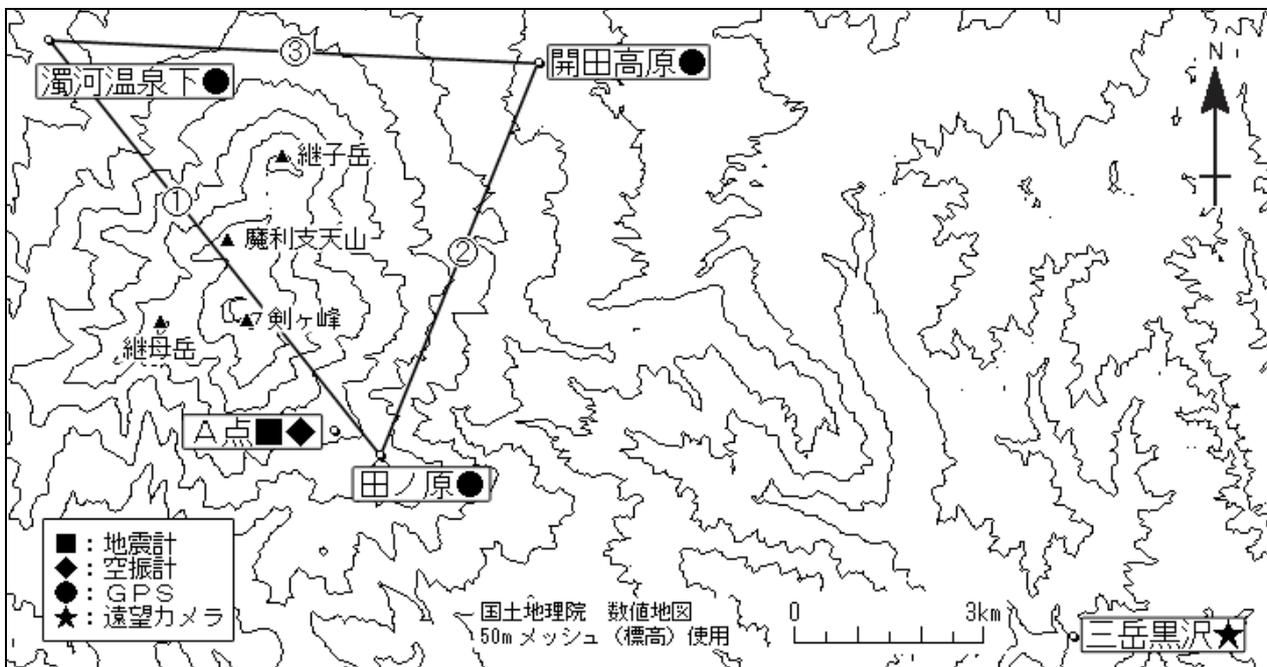


図 9 御嶽山 気象庁の観測点配置図 (小さな白丸は観測点位置を示しています)
 GPS 基線 ~ は図 8 の ~ に対応しています。

火山情報の発表状況（2007 年 1 月）

発表日時	情報番号	内容
19 日 14 時 00 分	火山観測情報第 1 号	昨年 12 月下旬から火山性地震増加、19 日にはごく小さな火山性微動発生、火山活動はやや活発な状況。
26 日 14 時 00 分	火山観測情報第 2 号	19 日から 26 日までの活動状況（火山性微動発生、火山性地震やや多い状態継続）。
29 日 16 時 00 分	火山観測情報第 3 号	26 日から 29 日までの活動状況（火山性微動発生、火山性地震やや多い状態継続）。